

平成31年度 呉市立三坂地小学校研究構想図

学校教育目標

学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱいの
「三坂地っ子」の育成

めざす子ども像

- すすんで学び、思いや考えを表現できる子ども
- 返事・あいさつ・身だしなみ・黙々そうじ・時間を守る子ども
- 思いやりがあり、助け合いながら活動できる子ども
- たくましい体と心で最後までやりきることができる子ども

検証の指標

- ア 児童意識調査（小中一貫アンケート全学年）
- イ 「基礎・基本」定着状況調査質問紙（小5）
- ウ 全国学力学習状況調査（小6）
- エ 標準学力調査（小1～小4）
- オ Q-U
- カ 国語科・算数科の市販テスト

研究内容

- ア 気付きの交流から課題解決に見通しを持たせ、学び合いにつなげる授業展開の工夫
- イ 発達段階に応じた「まとめ」と「振り返り」、「評価」の工夫
- ウ 課題発見・解決学習に必要な思考スキル等を身に付けさせる工夫
- エ 小中の学びをつなぐための、小・小、小・中の連携の充実

研究仮説

中学校区の課題をもとに、付けたい力を明確にし、児童の学びが、より主体的な学びになるよう、課題発見・解決学習に必要な気付きから始まり、学び合いを深める授業づくりを推進すれば、児童は主体的に学び、確かな学力を身に付けることができるであろう。

研究主題

「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成」

児童の実態

中学校区の実態